

科目名： 保育実習 I (保育所)		講義・ 演習	担当教員名： 平山 紀子
			実務経験： 有
1 年次 後期	2 単位		選択必修 / 必修
授業の到達目標及びテーマ ・ 保育所の 1 日の流れの理解 ・ 実習保育所の人的、物的環境の理解 ・ 乳幼児の養護と教育の実際の理解 ・ 保育士の職務内容と役割の全体的理解			
授業の概要 保育所の生活に参加し、乳幼児の理解を深めるとともに、保育所における 1 日の流れや保育所の機能とそこでの保育士の職務について実践を通して理解する。 「保育所実習 I」では、見学・観察を中心に、学内での 1 年間の学びを基礎として、保育の計画と評価の理解を図る。(全体的な計画と指導計画) また、日々の課題を明確にしなが、観察実習、参加実習、日誌への記録及び考察を行う。			
授業計画			
1	実習保育所について理解、保育所の一日の流れを理解する 保育士としての職務や倫理性を具体的に学ぶ		
2	乳児の観察や関わりを通して子どもの発達を理解する (乳児) (1) 子どもの最善の利益の尊重 (2) 養護と教育の一体性 (3) 環境を通しての保育 全体的な計画・指導計画等に基づく保育の実際を理解する		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	就学前における保育所保育の基本を理解する (幼児) (1) 子どもの最善の利益の尊重 (2) 養護と教育の一体性 (3) 環境を通しての保育 全体的な計画・指導計画等に基づく保育の実際を理解する		
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	給食室における 1 日の流れ、年齢発達に応じた調理、食物アレルギー対応を理解する		
15	反省会 保育所における特別保育事業や保護者支援について理解する		
テキスト：学び続ける保育者を目指す「実習の本」 萌文書林 久富陽子編著			
参考書等：参考書等：平成 29 年告示 幼稚園教育要領/保育所保育指針/幼保連携型認定こども園 教育・保育要領(原本) 株式会社チャイルド発行			
保育所保育指針解説 平成 30 年 3 月 厚生労働省 株式会社フレーベル館発行			
評価の方法：実習日誌の記載、実習の態度、実習先の評価、本学教員における巡回指導における評価等を総合して成績評価を行う			